



「夢にまで見た
世界の舞台へ」

山口璃晏さん (左)
(真鍋小4年 真鍋一丁目)

佐藤葉奈さん (右)
(土浦一中2年 生田町)

2分30秒、その短くも長い演技時間の中に込められた熱い想い。チアリーディングは、軽快なリズムのダンスや体操選手並みにバク転などの大技を華麗に演じ、観客を魅了する。その競技に、山口さんは小学1年生のときに、佐藤さんは小学4年生のときに運命的に出会った。

二人は、つくば市を拠点に活動している「つくばオールスターチア」に所属。その中でも、小学4年生から高校3年生までのトップ選手24人で結成するチームで活躍している。このチームは、今年の3月に行われた全国大会で優勝、4月にはアメリカ合衆国のフロリダ州で行われた世界大会のジュニア部門に、日本チームとして初めて出場した。

「日本代表に選ばれたときは、うれしさのあまり夜も眠れませんでした」と満面の笑みで語る二人。家族や学校の友だちからの応援もさらなるパワーの源になった。

「世界大会ではとても緊張しましたが、曲が始まった瞬間に興奮が湧き上がってきました。会場も一体となって盛り上げてくれたことに感動し、このすばらしい夢のような舞台にずっといたいという気持ちになりました。また、チアは仲間と息を合わせ、深いきずなを持つことの大切さを教えてくれました」と目を輝かせながら振り返る。

将来の夢は、佐藤さんは、「アメリカに留学してチアのコーチになること」。山口さんは、「再びアメリカの舞台上に立つこと」。二人のはじける笑顔には、夢が満ちあふれている。



真鍋小5年

塙 彩香さん



真鍋小4年

増井 陸さん



子ども作品展



「キジと人とのふれあい」

真鍋小6年

椎根悠介さん



「トンボとなかよし」

真鍋小3年

押野実柚さん

